

～ 出展技術：3次元点群処理ソフト(TREND-POINT)を用いた施工土量計測システム ～

3D点群処理システム『TREND-POINT』

本出展技術は、UAVの空中写真撮影やレーザスキャナ等で得た点群データを用いた3次元土量計算により、時系列土量変化を把握できる技術となっており、従来手法では、測量した断面図による平均断面法で対応しておりました作業が、本出展技術の活用により、測量および計算の時間が短縮され、工期短縮と労務費の削減が期待できる機能を実装したソフトウェアとなります。



点高法やプリズモイダル法を用いた
出来形数量の算出

ワンクリックで集合体を選択



ヒートマップと評価情報表示